

令和7年度学区対抗スポーツ大会開催要項

- 1 主 旨 市民の健康、体力の維持、増進を図りながら、スポーツへの関心をより一層盛り上げるとともに、参加者の親睦を図る。
- 2 主 催 五所川原市教育委員会 / 五所川原市スポーツ推進委員協議会
- 3 日 時 令和7年9月21日（日）午前9時15分より開会
- 4 会 場 五所川原市民体育館
※閉会式は各競技ごとに実施します。
- 5 競技種目 ①ドッチビー
②ソフトバレーボール
- 6 参加資格 就学児の母親（OG（子供が卒業した母親）を含む）を中心にチーム編成を行う。ただし、監督、コーチやドッチビーの選手はその限りではない。
①ドッチビー
1学区2チームまで（選手15名以内）
※小学校の児童も参加できる
※成人は4名（内男性2名、女性2名）参加できる。
②ソフトバレーボール
1学区2チームまで（1チーム選手6名）
※OB 枠の制限なし。
- 7 申 込 先 五所川原市教育委員会スポーツ振興課
担当 小笠原
〒037-8686 五所川原市字布屋町41番地1
MAIL : sports@city.goshogawara.lg.jp
FAX : 0173-23-4095
- 8 申込期限 令和7年8月18日（月）まで **締切厳守**（FAX可）
- 9 競技方法 ①ドッチビー
 - ・リーグ戦方式とし、1ゲーム最長10分の3セットとし、先に2ゲーム先取したチームの勝ちとする。
 - ※参加チーム数によって試合時間等が変更となる場合があります。
 - ・1チームの登録人数は15名以内とし、そのうち、出場選手は10名とする。
 - ・ゲーム中の選手交代は基本的に禁止とする。ただし、けがやその他の理由に

より審判がプレーの続行が不可能と判断した場合は交代出場ができる。

- セットごとの選手交代は自由とする。なお、登録選手は全員出場すること。
- ゲーム開始時、各チームの内野は1名以上、外野は3名（コートの縦方向および左右横方向に1名ずつ）を配置する。
※外野選手は試合終了まで最低1名を配置する。
- 外野選手は、相手の内野選手をアウトにすると、内野に入ることができる。
- ゲーム開始から残り時間が半分となったとき、初めの外野選手は内野に入ることができる。
- 時間内に相手の内野に1人も選手が残っていない状態にするか、またはゲーム時間経過後、より多くの選手が内野に残っているチームを勝者とします。内野に残っている選手の人数が両チーム同数の場合は、引き分けとする。
- 各セット間のインターバルは2分とする。
- リーグ戦での勝ち点は勝ち3、引き分け1、負け0とする。
- 同勝ち点の場合は、チーム代表者のジャンケンで勝敗を決する。
- その他の競技規定については、一般社団法人日本ドッチビー協会のドッチビールールブックに基づいて行う。

②ソフトバレーボール

- 監督1名、選手6名とする。競技は4名で行い、予選はリーグ戦方式とする。1セット15点のラリーポイント制で3セットマッチとし、2セットを先取したチームがその試合の勝者となる。デュースの場合は、17点で終了する。
※チーム数によって試合方式が変更となる場合があります。
- 各セットの選手交代は自由とする。
- セット毎にコートを交替する。
- 各セット間のインターバルは2分とする。
- リーグ戦での勝ち点は勝ち1、負け0とする。
- 決勝トーナメントへ進むのは、ブロックのチーム数が3チームの場合の1位、ブロックのチーム数が4チームの場合の1位と2位とする。
- リーグ戦で同勝ち点の場合は失点率、総得点、直接対決の結果の順で決定する。
- その他の競技規定については、日本ソフトバレーボール連盟のソフトバレーボール競技規則に基づいて行う。

10 表彰 各種目の1、2、3位には賞状を授与する。
ドッチビー並びにソフトバレーボールは、個人賞として最優秀選手賞（1位チームから）、優秀選手賞（2位チームから）をチーム内で協議して各1名選出し、賞状を授与する。

11 その他 （1）競技参加は、1人1種目とする。

- (2) 参加選手は、スポーツ傷害保険に加入すること。
- (3) 選手登録をしても、学区内でのチーム（A・B）の移動はできないものとする。